

第2類医薬品

品番：RCF80

販売名：ロイヒクリーム フェルビ
経皮鎮痛消炎剤 微香性

効能・効果

肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、打撲、捻挫、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)

用法・用量

1日2～4回、適量を患部に塗擦してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を守ってください。
- (2) 目に入らないようご注意ください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には眼科医の診療を受けてください。
- (3) 外用にのみ使用してください。
- (4) 薬剤塗擦後の患部をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。
- (5) 発熱するもの(コタツ、ホットカーペット、カイロ、電気毛布等)と併用しますと、刺激が強くなる場合がありますので、ご注意ください。

※汗をかいた時や入浴時には、ヒリヒリとした刺激、痛みや熱感が増すことがあります。これらの症状が強い場合は、石けん等で洗い流すと緩和します。また、入浴後は30分以上経過してからご使用ください。

本品のお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記にお願いいたします。

ニチバン株式会社 お客様相談室
TEL:0120-377218

受付時間：9:00～12:00、
13:00～17:00(土日、祝日除く)

発売元

ニチバン株式会社

〒112-8663 東京都文京区関口2-3-3

製造販売元



岡山大鵬薬品株式会社

岡山県備前市久々井字沖1775-1

NICHIBAN

つらい肩こりの“痛み”に

ロイヒTM クリーム フェルビ

温感
タイプ



ロールオン
タイプ



手を汚さずサッと塗れる



“痛み”のもとに直接効く!
フェルビナク3%配合

TSURAI ITAMI NI KIKU

ROIHI-CREAM FELBI wa ONKAN-TAIPU no
nurigusuri de gozaimasu.Te wo yogosazu
ni nurukoto ga dekimasu.

経皮鎮痛消炎剤 第2類医薬品

▼ OPEN ▼

手を汚さずサッと塗れる
ロールオンタイプ

つらい肩こりの“痛み”に



ロイヒ
クリームフェルビ

第2類医薬品

使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

特長

- 3つのステンレスボールで手を汚さず広範囲に塗擦できるロールオンタイプの経皮鎮痛消炎剤です
- 鎮痛消炎成分「フェルビナク」を3%配合した温感タイプのクリームが、つらい患部に直接効きます
- 伸びの良い微香性クリームなので、塗擦後もベタつきやにおいが気になりません

成分・分量(100g中)

フェルビナク.....3.0g
l-メントール.....3.0g

添加物として、1,3-ブチレングリコール、ミリスチン酸イソプロピル、トリスオクタン酸グリセリン、トリエタノールアミン、モノステアリン酸グリセリン、ステアリン酸ポリオキシル、スクワラン、セタノール、カルボキシビニルポリマー、ジメチルポリシロキサン、プロピルパラベン、ブチルパラベン、香料(ノニル酸ワニルアミド)を含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所にキャップをしっかり閉めて保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります)。
- (4) 使用期限(箱の底面に記載)を過ぎた製品は使用しないでください。また、開封後は使用期限内であってもなるべく速やかに使用してください。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
TEL:0120-149-931(フリーダイヤル)

セルフメディケーション

税 控除 対象

第2類医薬品

⚠【使用上の注意】

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください。
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。
 - (2) ぜんそくを起こしたことがある人。
 - (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (4) 15歳未満の小児。
2. 次の部位には使用しないでください。
 - (1) 目の周囲、粘膜等。
 - (2) 湿疹、かぶれ、キズぐち。
 - (3) みずむし・たむし等又は化膿している患部。

🗨 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 薬や化粧品等によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、痛み、ヒリヒリ感、水疱等

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック(アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。

3. 5~6日間使用しても症状の改善が見られない場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。